

令和 8 年度 岩手県立大学宮古短期大学部
学校推薦型選抜・社会人選抜

小論文 解答例・出題の意図等

【問題全体についての出題の意図】

読解力・思考力・表現力を総合的に評価する。出題文に登場する「学校図書館」について、その重要性と現状の双方の側面から問題を理解し、設問の趣旨に沿って自分の意見を論じることが求められる。

〔問 1〕

■解答例

学校図書館は、子供が本と出会い読書の意義を学ぶ場所、子供の居場所、また、本を使った探求的な学習の場としての機能をもっている。その一方で、ほとんどの司書教諭は図書館業務の時間を確保できていない。実務を担う学校司書の大半は配置や待遇に課題をもっている。新しい図書の購入が進まず、古い本が残っている。校務の見直し、学校司書の待遇改善や増員、国の補助金制度の改善に加えて、地域図書館との連携等を検討していく必要がある。(205 字)

■評価のポイント

出題文で取り上げている学校図書館の重要性と現状について、出題文の内容を適切に要約し、それぞれの内容について適切に表現できることが求められる。

〔問 2〕

■出題の意図・ポイント

出題文にある学校図書館の課題について適切に理解し、その課題を改善するためにはどうすべきか、自分なりに考えたことを適切な文章で表現できているかが評価のポイントとなる。その際、明瞭な論旨を持って、論理的かつ説得力のある文章で述べられていることも問うている。